



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 虹技株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5603 URL <https://www.kogi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 幹雄  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務担当 (氏名) 谷岡 宗 TEL 079-236-3221  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,583	△0.5	244	21.6	191	23.6	185	103.6
2023年3月期第2四半期	12,652	19.1	200	795.8	155	—	90	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,146百万円 (36.3%) 2023年3月期第2四半期 840百万円 (148.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	56.59	—
2023年3月期第2四半期	27.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	32,921	16,070	38.8	3,902.65
2023年3月期	32,458	15,036	36.4	3,614.14

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,761百万円 2023年3月期 11,817百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,840	△3.3	460	△43.0	370	△48.4	310	△33.6	94.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	3,362,163株	2023年3月期	3,362,163株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	92,287株	2023年3月期	92,287株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	3,269,876株	2023年3月期2Q	3,289,854株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されるなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢の長期化による原材料や原油価格の高騰、中国の景気減速などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このようなもとで当社グループは、2022年度を初年度とする第7次3ヵ年計画の2年目にあたり、『C&Eへのこだわり』をキーワードに、①脱炭素社会に向けて、②DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、③人材育成、の3点を重点課題に設定し、より強固な経営基盤の構築と成長戦略の具現化に努めてまいりました。

このような事業環境において当社グループは、中国国内で自動車用プレス金型鑄物の生産・販売を手がける天津虹岡鑄鋼有限公司および南通虹岡鑄鋼有限公司の業績が、不動産不況による中国景気の減速を背景に低調に推移した一方、国内では原材料や電力料の高騰への対応として、製品の販売価格是正による収益の確保並びにコスト改善諸施策の一層の推進に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 125億8千3百万円(前年同期比 0.5%減)、営業利益 2億4千4百万円(前年同期比 21.6%増)、経常利益 1億9千1百万円(前年同期比 23.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益 1億8千5百万円(前年同期比 103.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①Casting Field

鑄型は、鍛鋼用鑄型の需要が好調で、売上高は、前年同期を上回りました。ロールは、主要顧客先の国内電炉メーカー向け案件や輸出案件の受注確保に努め、売上高は、前年同期を上回りました。自動車用プレス金型鑄物は、各主要顧客先の需要が伸び悩み、売上高は、前年同期を下回りました。大型産業機械用鑄物は、大型工作機械、プレス機および減速機向けが好調で、売上高は、前年同期を上回りました。小型鑄物は、土木用鑄物が好調で、売上高は、前年同期を上回りました。デンスパーは、主要顧客先の需要が低迷し、売上高は、前年同期を下回りました。海外事業の天津虹岡鑄鋼有限公司、南通虹岡鑄鋼有限公司は、不動産不況による中国景気の減速や競合他社との競争激化により、売上高は、前年同期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は、102億3千万円(前年同期比 6.9%減)、セグメント利益 1億6千7百万円(前年同期比 2.2%増)となりました。

#### ②Environment Field・環境エンジニアリング

環境装置事業は、大型案件の工事が進捗したことにより、売上高は、前年同期を上回りました。送風機は、民間設備投資が堅調で、売上高は、前年同期を上回りました。環境・省エネ商品のトランスベクターは、半導体向けが好調でしたが、自動車向けが低迷し、売上高は、前年同期並みで推移しました。

この結果、当事業の売上高は、19億9千2百万円(前年同期比 71.2%増)、セグメント利益 1億1千4百万円(前年同期比 412.1%増)となりました。

#### ③Environment Field・機能材料

KCメタルファイバーは、自動車向け摩擦材の需要が低迷し、売上高は、前年同期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は、3億4千7百万円(前年同期比 28.1%減)、セグメント損失 △1百万円(前年同期 セグメント利益4千万円)となりました。

#### ④その他の事業

当事業の売上高は、1千3百万円(前年同期比 10.6%増)、セグメント損失 △3百万円(前年同期 セグメント損失△1百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、197億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千4百万円減少いたしました。これは、主として現金及び預金が3億9千7百万円減少したことなどによります。

固定資産は、131億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億9千7百万円増加いたしました。これは、主として投資その他の資産が7億2千2百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、329億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6千2百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、142億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が4億8千4百万円減少したことなどによります。

固定負債は、25億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千8百万円減少いたしました。これは、主として退職給付に係る負債が3億7千9百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、168億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ5億7千万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、160億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ10億3千3百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は38.8%（前連結会計年度末は36.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、本日発表の「2024年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、天津虹岡鑄鋼有限公司および南通虹岡鑄鋼有限公司の業績が引き続き低迷しており、第2四半期累計期間の業績の差異に加え、最近の業績動向を踏まえた結果、売上高、利益とも当初の予想を大きく下回る見通しであるため、上記の通り前回発表予想を修正いたします。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,101	1,704
受取手形、売掛金及び契約資産	10,874	10,591
電子記録債権	2,577	2,939
商品及び製品	1,508	1,393
仕掛品	1,270	1,407
原材料及び貯蔵品	1,524	1,606
その他	154	132
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,010	19,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,967	2,958
機械装置及び運搬具（純額）	4,026	3,988
土地	1,220	1,220
その他（純額）	1,433	1,439
有形固定資産合計	9,646	9,607
無形固定資産	264	278
投資その他の資産		
投資有価証券	2,389	3,135
長期貸付金	1	2
繰延税金資産	1	2
その他	144	118
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,536	3,259
固定資産合計	12,448	13,145
資産合計	32,458	32,921

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,773	3,289
短期借入金	7,611	8,610
未払法人税等	213	84
賞与引当金	292	264
その他	2,726	2,027
流動負債合計	14,618	14,276
固定負債		
長期借入金	1,593	1,400
繰延税金負債	372	718
退職給付に係る負債	547	168
その他	289	287
固定負債合計	2,802	2,574
負債合計	17,421	16,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,002	2,002
資本剰余金	602	602
利益剰余金	7,742	7,813
自己株式	△98	△98
株主資本合計	10,248	10,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	969	1,493
繰延ヘッジ損益	△0	△10
為替換算調整勘定	609	771
退職給付に係る調整累計額	△8	187
その他の包括利益累計額合計	1,569	2,442
非支配株主持分	3,219	3,309
純資産合計	15,036	16,070
負債純資産合計	32,458	32,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	12,652	12,583
売上原価	11,045	10,976
売上総利益	1,606	1,607
販売費及び一般管理費	1,405	1,362
営業利益	200	244
営業外収益		
受取利息及び配当金	46	52
その他	38	20
営業外収益合計	84	72
営業外費用		
支払利息	73	59
支払手数料	23	30
その他	33	35
営業外費用合計	130	125
経常利益	155	191
税金等調整前四半期純利益	155	191
法人税、住民税及び事業税	36	31
法人税等調整額	32	42
法人税等合計	68	74
四半期純利益	86	117
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△67
親会社株主に帰属する四半期純利益	90	185



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	86	117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	524
繰延ヘッジ損益	△4	△9
為替換算調整勘定	752	318
退職給付に係る調整額	△2	195
その他の包括利益合計	754	1,028
四半期包括利益	840	1,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	476	1,057
非支配株主に係る四半期包括利益	364	88

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	155	191
減価償却費	746	738
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32	△31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△53	△379
受取利息及び受取配当金	△46	△52
支払利息	73	59
支払手数料	23	30
売上債権の増減額(△は増加)	△266	180
棚卸資産の増減額(△は増加)	△724	△77
仕入債務の増減額(△は減少)	△22	△523
その他	△175	△360
小計	△323	△223
利息及び配当金の受取額	46	52
利息の支払額	△73	△59
法人税等の支払額	△44	△156
営業活動によるキャッシュ・フロー	△394	△386
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△658	△583
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
貸付けによる支出	△0	△2
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△4	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△663	△593
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	821	1,054
長期借入金の返済による支出	△650	△341
支払手数料の支出	△102	△3
自己株式の取得による支出	△43	—
配当金の支払額	△33	△114
非支配株主からの払込みによる収入	299	—
その他	△16	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	274	575
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△764	△397
現金及び現金同等物の期首残高	3,113	2,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,348	1,694

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	Casting Field	Environment Field・環境 エンジニア リング	Environment Field・機能 材料	計				
売上高								
鋳物	10,914	—	—	10,914	—	10,914	—	10,914
環境エンジニアリング・環境	—	551	—	551	—	551	—	551
環境エンジニアリング・機械	—	563	—	563	—	563	—	563
機能材料	—	—	481	481	—	481	—	481
ソーラー	—	48	—	48	—	48	—	48
その他	78	—	1	80	11	92	—	92
顧客との契約から生じる収益	10,993	1,163	482	12,640	11	12,652	—	12,652
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,993	1,163	482	12,640	11	12,652	—	12,652
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	—	0	—	0	△0	—
計	10,993	1,164	482	12,640	11	12,652	△0	12,652
セグメント利益又は損失(△)	163	22	40	226	△1	225	△69	155

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△69百万円には、報告セグメント及びその他に帰属しない本社管理部門にかかる費用が△98百万円、営業外収益が84百万円、営業外費用が△56百万円含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	Casting Field	Environment Field・環境 エンジニア リング	Environment Field・機能 材料	計				
売上高								
鋳物	10,167	—	—	10,167	—	10,167	—	10,167
環境エンジニアリング・環境	—	1,323	—	1,323	—	1,323	—	1,323
環境エンジニアリング・機械	—	621	—	621	—	621	—	621
機能材料	—	—	347	347	—	347	—	347
ソーラー	—	47	—	47	—	47	—	47
その他	63	—	—	63	13	76	—	76
顧客との契約から生じる収益	10,230	1,992	347	12,570	13	12,583	—	12,583
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,230	1,992	347	12,570	13	12,583	—	12,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	—	0	—	0	△0	—
計	10,230	1,992	347	12,570	13	12,583	△0	12,583
セグメント利益又は損失（△）	167	114	△1	280	△3	276	△84	191

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△84百万円には、報告セグメント及びその他に帰属しない本社管理部門にかかる費用が△95百万円、営業外収益が72百万円、営業外費用が△61百万円含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。